

サクヒナ

NARUHO堂

淫忍伝



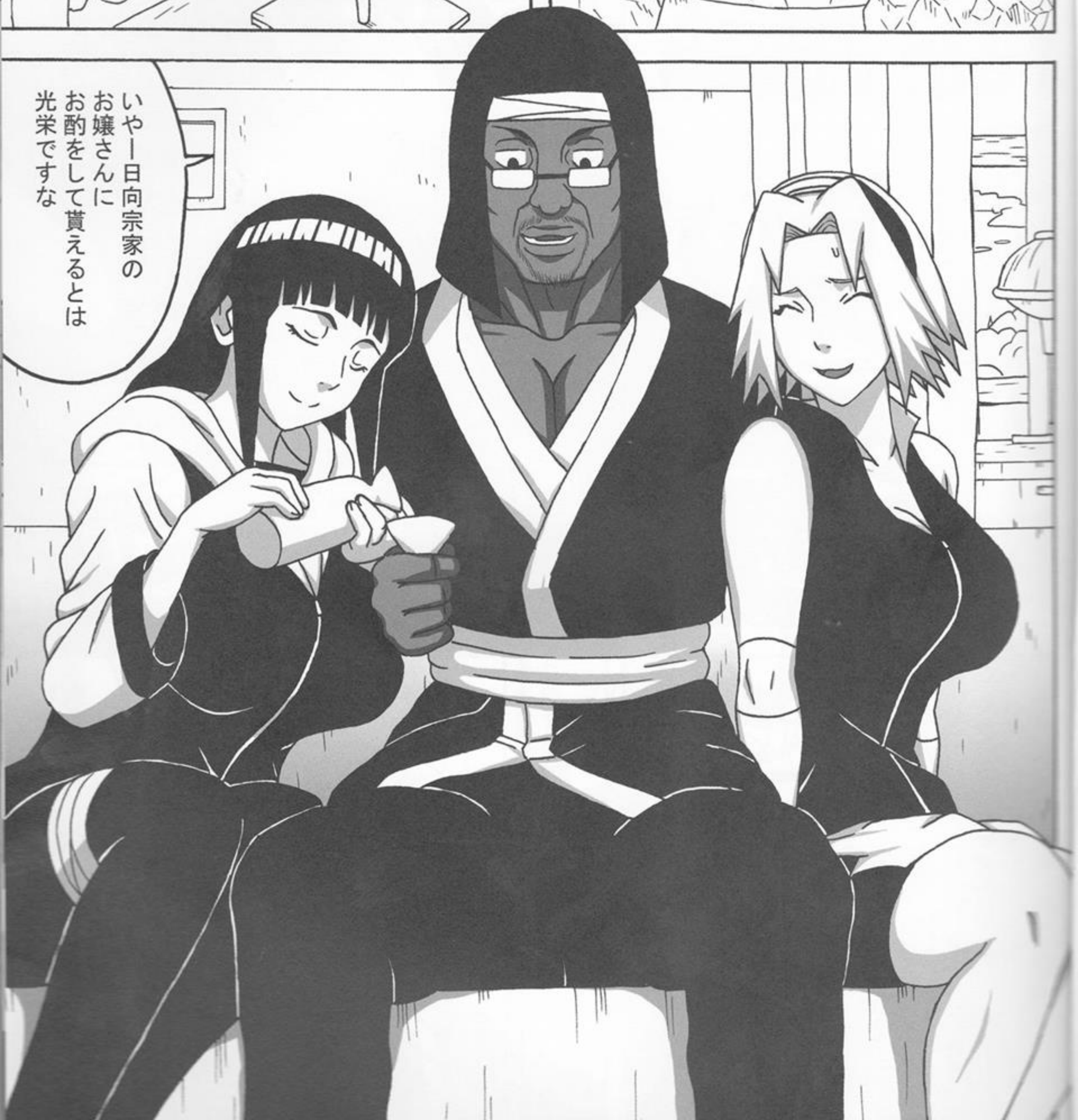
成年

雲の国

どうぞ大名様

おおっすまないね
ではいただくか……

いやー日向宗家の
お嬢さんにお酌
をして貰えるとは
光栄ですな



さすが火影のお弟子さんだ
将来的にこっちの方も
火影並みになりそうだ

あ・あの大名様・・・
本当にうちはサスケの
指名手配取り消して
いただけるんですか？

ああ
もちろんだとも

ソレツ

もみもみ

ただなあ・・・

相手はあのきかん坊のエー
さすがのワシも
いささか苦勞はするがね・・・

私からもお願いします
大名様

うちはサスケくんは
私の大切な人の
大切な人なんです

私に出来ることがあれば
なんでもしますから・・・

47ッ



さあどうした

それともワシの酒が飲めんのか？

サクラさん！

...

では私春野サクラが
大名様のお酒
いただきます！

アッ

では少し飲みやすく
させてもらいますね

まあ最初からこうなる事
くらいわかってたわよ
要はお願いを聞いて
貰いたければ
やらせろって事でしょ

わわっ

ビーンツツ

わーでつか・・・雲の男の人って
みんなこんななののかしら？



サクラさん
無理しないで
私が・・・

大丈夫大丈夫！
心配しないで！



ビクッ
ビクッ

大名様の美味しいお酒を
飲ませて貰うだけだから



うう・・・汗臭いし
恥垢まみれじゃない
せめてお風呂ぐらいい
入りなさいよね！

この日のためにたっぷり
溜めておいたからね
遠慮せずにたくさん
飲みなさい

でもサスケ君のためなら
恥垢尽きのチ○ポの一本や二本
しゃぶりまくってやるわよ

しゃぶるわっ
しゃぶるわっ
しゃぶるわっ



おほっ

いいぞ
もつと強く
吸いなさい

アカデミーで
習った房術が
こんな所で役に
立つとはね

その歳で
この技術・・・
木の葉のくのーも
なかなか
やりますな

おほっ





ふーっおっと
まさかワシの酒
吐き出すつもりじゃ
ないだろうな？



雲の酒はうまいだろう？
よく味わって飲みなさい



ぷはっ……

さすが大名様の陰囊で
作られたお酒……
濃厚で大変おいしゅう
ございました！



ゴクゴク



ふふっあの量を
すべて飲み切るとは
気に入ったぞ！

次は2人とも服を脱いで
その体を見せてくれ



ちよ・ちよっと
待っててください

私はいいですけど
ヒナタは私に
ついてきてくれただけなので
勘弁してくれませんか？





ヒナタ
あなた……

こうなる事は
呼ばれた時から
覚悟していましたが

いいんです
サクラさん



素晴らしい……

ふい





あんっ
オニツツ

さてどちらから
可愛がって
やろうか……



今夜は
最高の夜に
なりそうだわい！

ワハハっ2人とも
しゃぶりつきたく
なるような
良い体をしておる！

ゴロゴロ

ガハハッ



しゃーんなろーっ
このクソエロ
親父が……

ワシに良く見えるように
しっかりと手で
広げて見せるんじゃぞ



そうじゃオマ○コを
見てから決めるか



2人とも
あのテーブルの
上に乗りなさい

ええっ？

ガハッ



はい大名様
これでよろしい
ですか？

うう……

い
ん
ち

ちゅらっ

くっ



私はもう覚悟は
出来ています！
犯すのなら是非
私に！

大名様の
オチ○ポを
私に突っこんで
ください！

まあまあ
そう慌てなさんな
夜は長い……

どちらにせよ君ら2人とも
穴の奥の奥までじっくり
楽しませて貰うつもりじゃよ？

んんっっ

しかしまあそんな
最初がいいと言うのなら
最初に挿れて
やらんでもないぞ

あうっ
くちゅっ
くちゅっ

ただしワシの
指責めに十分
耐え切れたら
だがな



うっ嘘っ
な・なにこのおじさん
めちやめちやうまい

あんっ



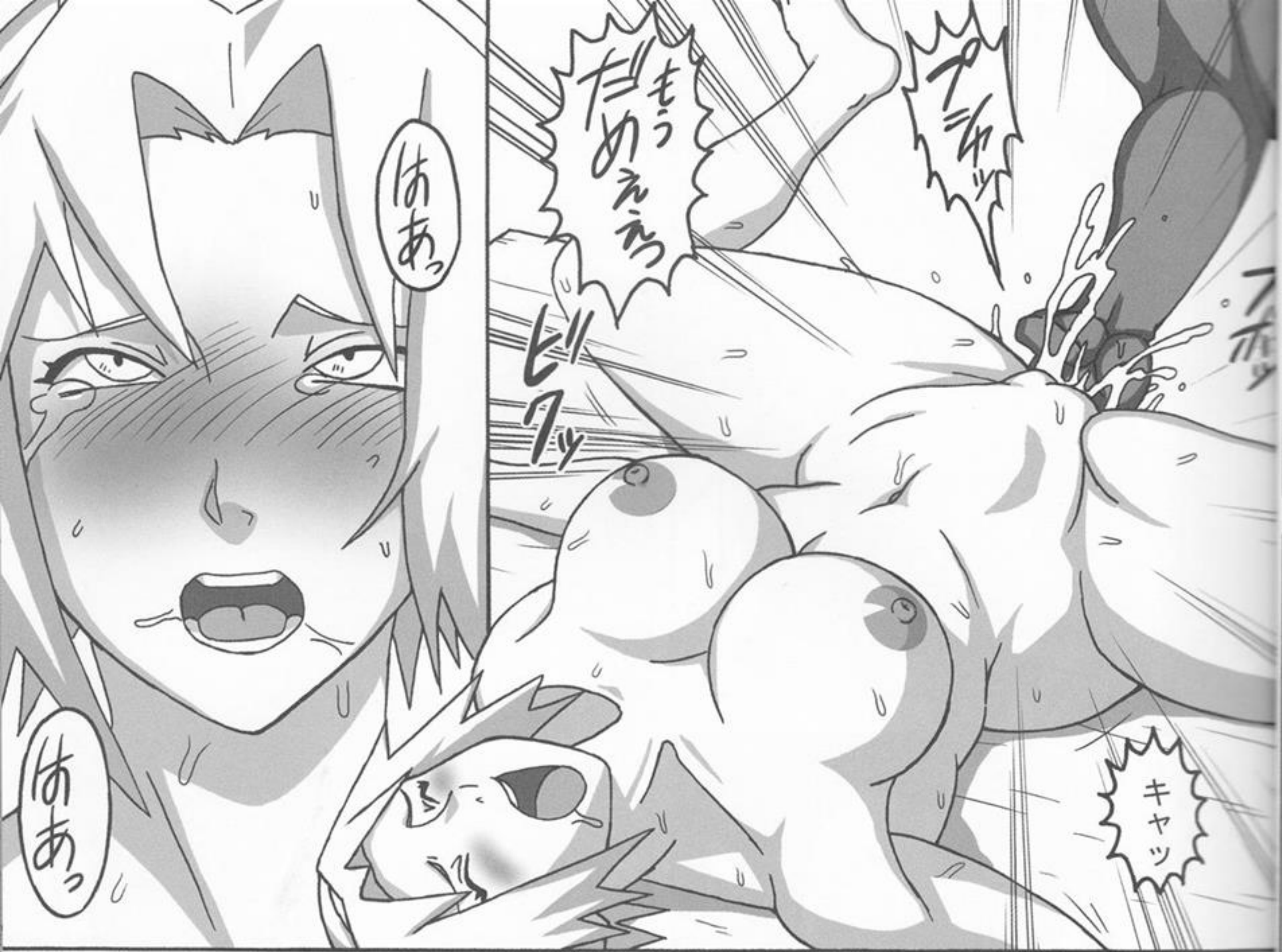
私の弱い所
ばっかりっ

ああっ
なんでっ

あっあっ

そこグリグリしちゃ
だめええっあツツ







ふむ
綺麗なピンク色
しておる
ほぼ新品じゃな

ム
ム



あ……

たまらん肉付き
しおってからに
見ているだけで
勃起するわい



あ・あまり
じっくり
見ないでください



日向の女も
ここの味は
変わらんのお

あろろろ
じゅるる
ちゅぽっ

やあっ



何を言っておる

だめっ

よおしく見ないと
指もチ○ポも
入れられんだろうが

あっ

ムム

ムム

まさか本当に日向の女が抱ける日がくるとはな

あ・あのさっきは
すいませんでした

でもお願いです
私が誠心誠意ご奉仕
しますから
ヒナタだけは……



なんだお前
知らなかったのか？

そのうちはの件を
受けてやる条件が
日向の女の肉接待
だったんだよ

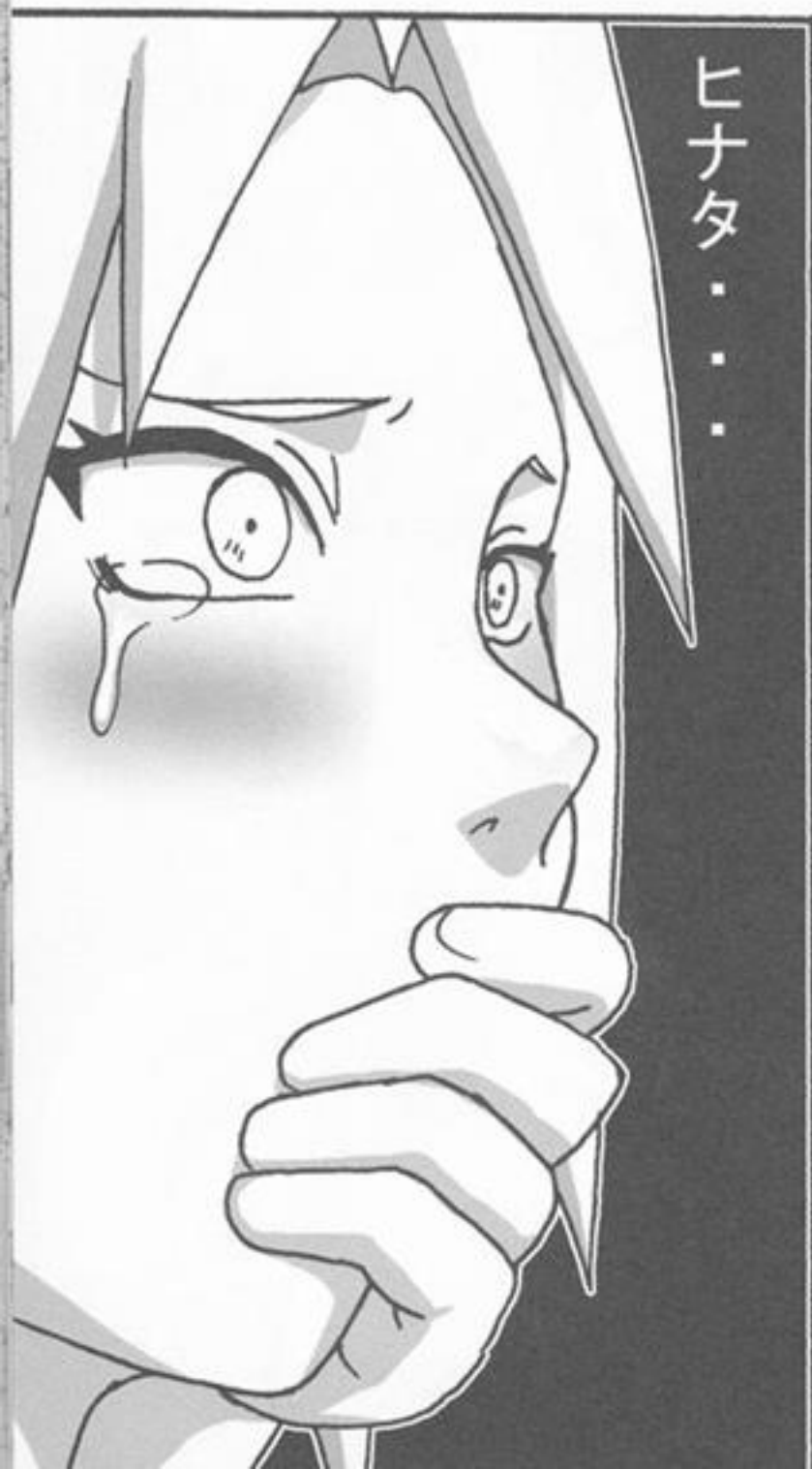
あっ

ちゅるっ

こいつに感謝するんだな

そうでなければ
たかだか木の葉の中忍ごとき
ワシと会う事すら
出来なかったらうからな

ヒナタ……



さて・・・
おしゃぶりは
もういいぞ

そろそろお前の肉壺を
味合わせて貰おうか
まずはお前が上になって
奉仕しろ

は・はい・・・
では・・・

スッ



あああ

スッ
ホッ



ぐぐぐ

んぐぐ・・・



あうううう...

ビクッ ビクッ

ちよっと待っててください
だ・大名様の大き過ぎて
根元まで入り切れないっ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

どうした早く動け
それともここまで来て
止めにするのか？
ワシはそれでも
かまわんが？

す・すいませんっ
頑張ります！
頑張りますから！

そうだこれはナルト君のため...
だったら私頑張れる！

はあっ

はあっ

ズ
ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ
ズ



ああんっ



ストイクッ



あっっ

ど・どうですか大名様？
私気持ちいいですか？



す・すごいヒナタ
あんなデカチンを
根元まで全部……

あっっ

あっ

あんっ



んっ

んんっ



大名様の
大き過ぎるうっ

あぁっ

はうっ

アロッ
アロッ
アロッ

アロッ
アロッ
アロッ

こんな風に!
ほれっほれっ

あんっ

ふーむ締めりは最高じゃが
腰の動きがまだまだじゃな

そんな浅い所で
ピストンしても
せっかくの締めりが
台無しじゃよ
もっと喰わえ込みなさい

アロッ





あつ大名様

いいぞっ
そろそろ精を
くれてやろうっ

そ・外にいつ

ズン

ズン

ズン

グン



ナルト君以外のの人に
膣内射精されちゃった……



あつ

んっ

ズン





いくぞ...
せいぜい気を
失うなよ

ううっ

ビクッ

キョッ



さっきのが消化不慮
だったからな
お前には手加減無しで
ガン突きしてやるから
覚悟しろ!

そんなあつ

ぴん

えっ嘘



ぎゃあつ

激しすぎるううっ
もっとやさしく
突いてくださいいっ

ギョッ

アッ

アッ

アッ

ううっ



ああっ恥ずかしいっ
こんな大股開いて
セックスしてたら
オチ○ポの
出入りしてる所が
ヒナタに丸見えじゃない

ゆるしてええっ
大名様ああっ

ゆっ

ひいっ

ズッッ
ホッッ

ズッッ
ホッッ



ああ私の中の一番奥まで
オチ○ポずっぽり
入れられちゃってる!
ちよっと力を入れれば
このくらい簡単に
外せるけど・・・でも

もっと奥まで
ワシを受け入れろ!



だめえっ

はうっ

ああんっ
そこはっ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ



うううっ イクッ

ズッ



はあっ

はあっ

ブルッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

な・中でオチ○ポが
ビクビクしてる！
そ・そうか
射精が始まったのね

ひいっ

ビク
ビク
ビク

ビク
ビク
ビク

今私子宮口にキスされたまま
エロ親父に膣内射精
されちゃってるんだ……

やはり若い娘に
種付けするのは
止められんな

う……

ビク
ビク

ビク
ビク



あはは・・・
腰がガクガクだけ
ま・まあなんとかね

だ・大丈夫ですか
サクラさん



はあ・・・
はあ・・・



なあと心配するな
約束は守る
雷影にはワシから
言っておこう



ほうわしの高速ピストンに
耐えるか・・・
大したものだな

本当に気に入ったぞ
それでこそヤリがいが
あると言うものだ



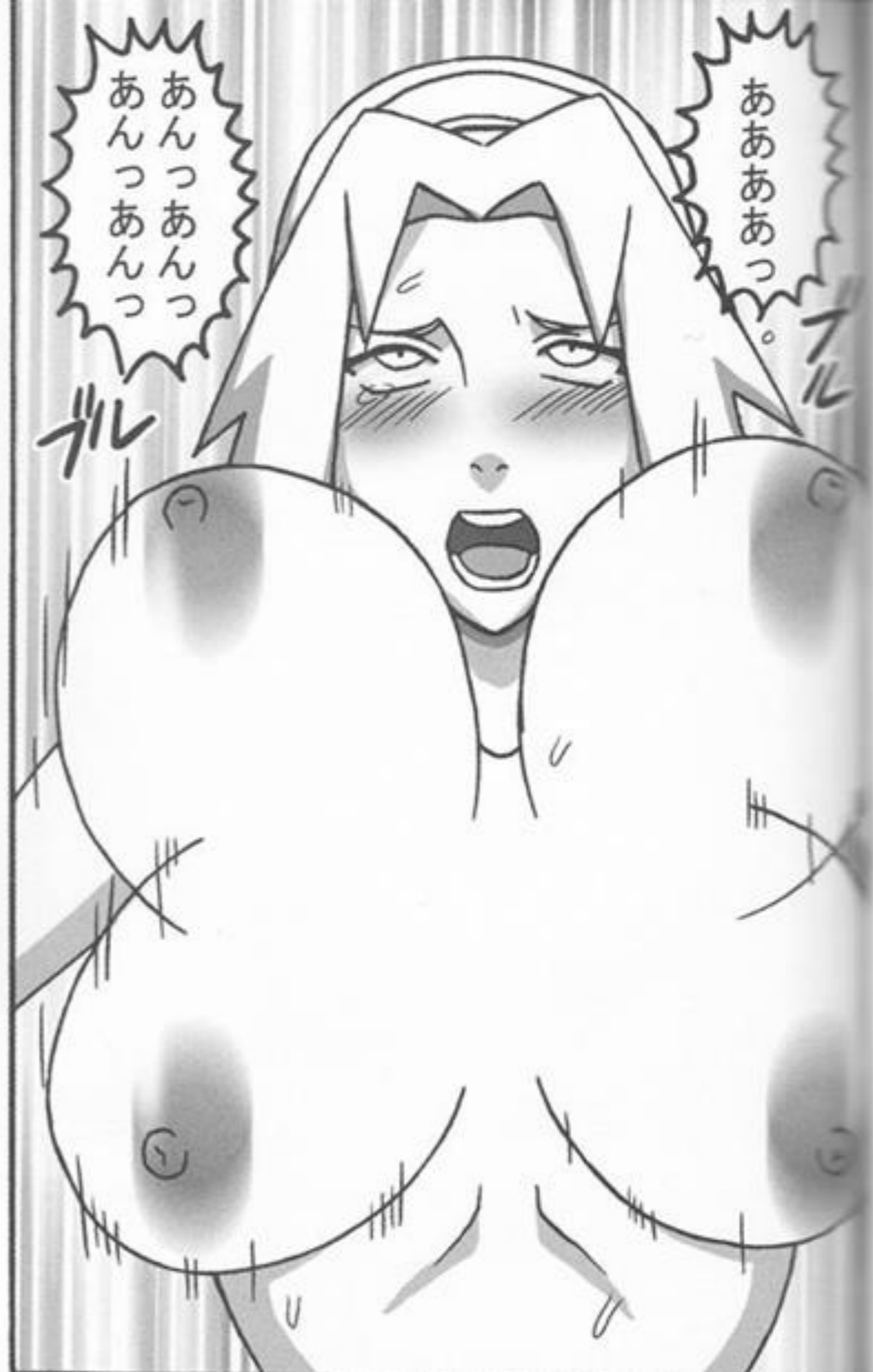
さあ次はどちらから
相手をして
くれるのかな？



ただし今日は
ワシの玉が空に
なるまでひたすら
セックスだ！

ドキドキ

ビーン



そんなに激しく突いたら
オマ〇コ壊れちゃうよおっ



あああっイクイクイクッ
うう・・・このおっさん
一回射精するまでに
何回私をイカせる気よっ

んっ



うぐっそろそろ
さすがに出すぞ！

イってえええっ
精液出してえええっ
もう限界ですうううっ



あんっ

すじっ



ワハっどに
出して欲しいんだ！

お・オマ○コオオッ
オマ○コですううっ

ああっ



春野サクラのオマ○コに
ザーメンたっぷり
注いでくださいいっ



そうだと頑張らないと
ここで私が大名の精液を
全部抜ききって
ヒナタを守る！



ああ・やっ
射精してくれた
ほんとは一回出すのに
どっだけ突きまくる気よ

ふっ出た出た



ホレいつまで安心して
口を使って綺麗にせんか



大名様おっぱい好きなのかな
おっぱいを吸い出すと
中でオチ○ポが
大きくなってくるし...



この格好だと
奥まで来ちゃうっ

ああんっ

ひいあっ

んっ

んっ



んっ

んっ

んっ

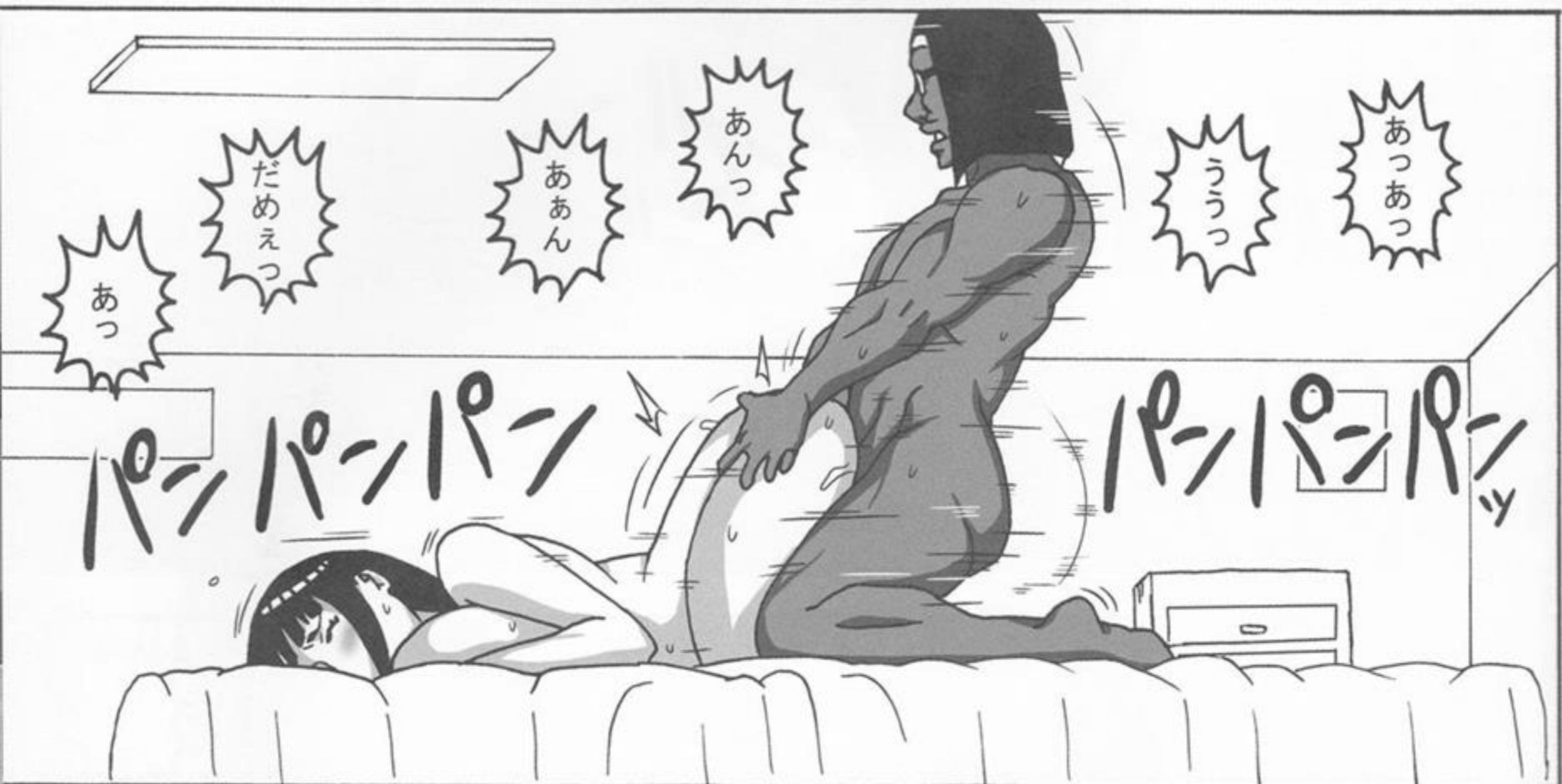
んっ

んっ



あんっ

ズルッ



あっ

だめえっ

ああん

あんっ

ううっ

あっあっ

パッパッパッ

ズルッ



あんっ

すいすい

そ・そうだこのオチ○ポはナルト君のオチ○ポだと思えばいいんだそれなら喜んで受け入れられる！

ズルッ



はうっ

奥にっ

ズルッ

ズルッ





大名様の精液で
もうお腹一杯
ですううつつ

ビュ
ッ

ぐううっ
搾り取られるッ



……



何度やっても
飽きがこん
極上マ○コじゃわい

ゴッホッ



その後も私たちは
口・オマ○コ・お尻の穴
体すべてを使って
大名の相手続けました

ああっ

はううっ

ズッ
ホッ

ズッ
ホッ

ズッ
ホッ





孕んじやうじやう

熱いっ



よかったぞ2人とも
また何か頼みごとがあれば
いつでも言ってくれたまえ



ふう・・・

んもうつま
大名の精液
垂れてきちゃった

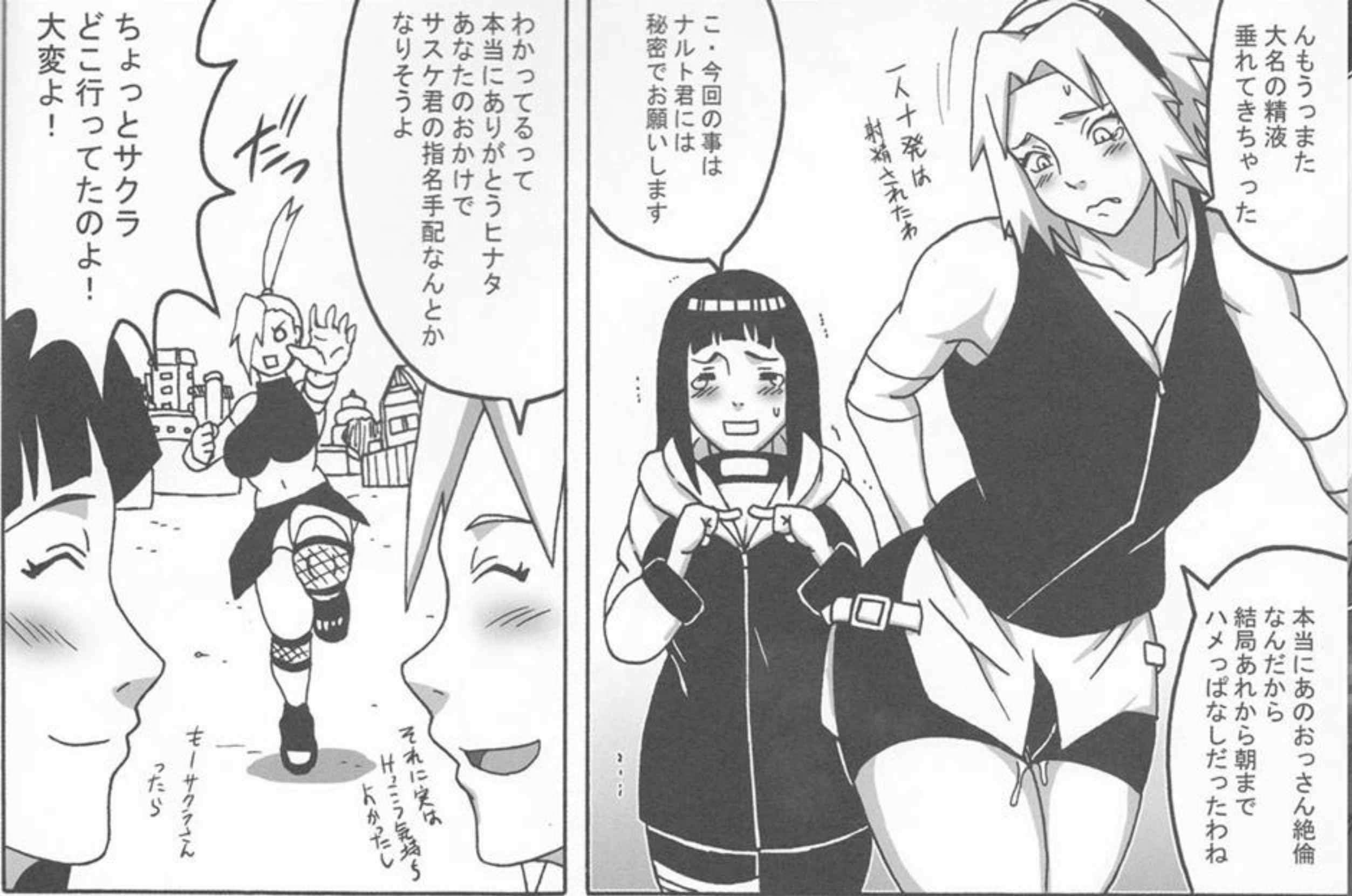
一人十発は
射撃されたわ

こ・今回の事は
ナルト君には
秘密でお願いします

本当にあのおっさん絶倫
なんだから
結局あれから朝まで
ハメっぱなしだったわね

わかってるって
本当にありがとうヒナタ
あなたのおかげで
サスケ君の指名手配なんか
なりそうよ

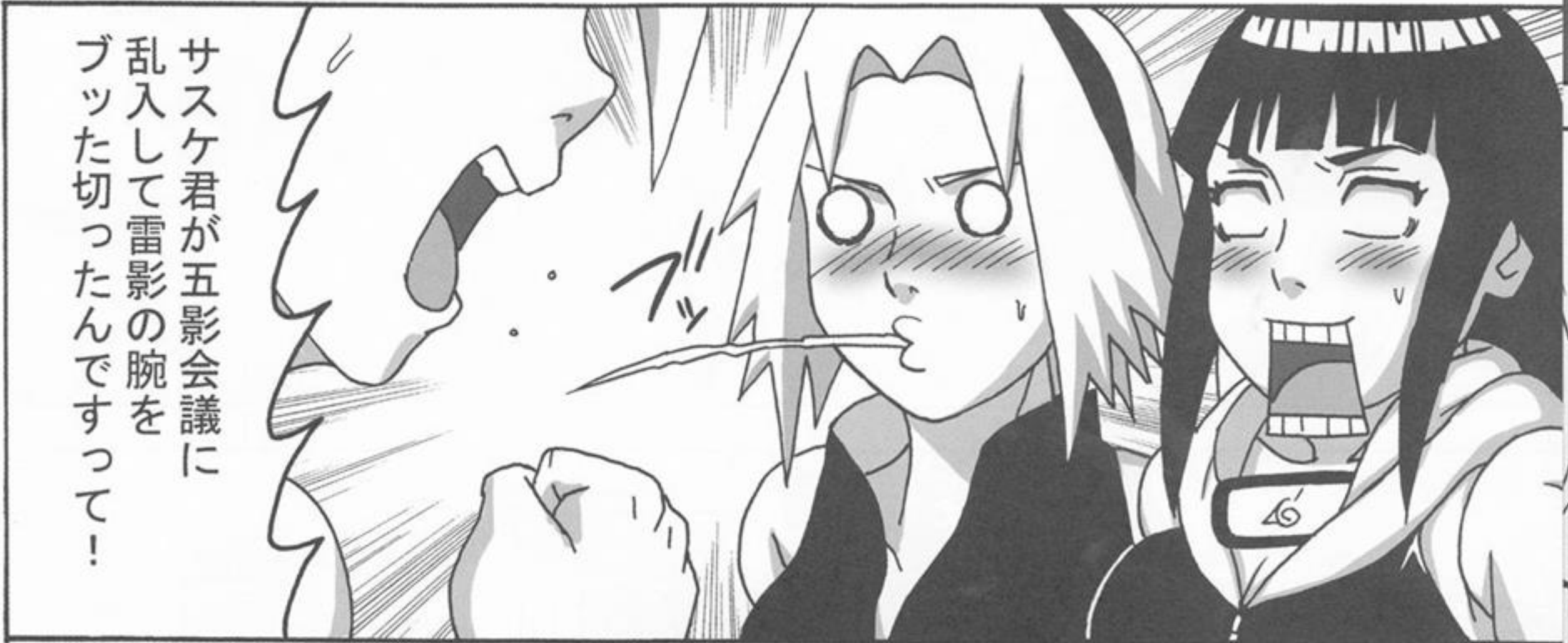
ちよつとサクラ
どこ行ってたのよ!
大変よ!



モーサクラさん
ったさ

それに実は
Hニミツの気持
が良かったし

サスケ君が五影会議に
乱入して雷影の腕を
ブツた切ったんですって!



そうよねショックよね
わかるわその気持ち...



END

お買い上げありがとうございました！

今回の話は陵辱モノと見せかけて
実際のところサクラの方から
話をもちかけた感じの話になりました。
ちなみにあの大名は本編にもチラッと
出てるキャラです。でも性格とかはまったく
わかなかったので想像です（^^；
日向と雲は軽く因縁があるので
過去の事件の溜飲を下げる目的で
日向の女を狙っていたので
渡りに船って感じです。
あとの大名がすごい絶倫だったのは
あの日のために精力剤などを使って
ドーピングしていたからです。
エロ以外の話はなるべく省きたかったので
少しだけ補足させていただきました。
まだまだ未熟者なんですが
エロ漫画にもっと真剣に
取り組んでもっとエロいものを
描ける様になりたいですよ。
ってそろそろ同人活動
10周年ですけどwww

さすがに映画のネタは時期的に
間に合わなかったので
せめてヒナタ落書きさせていただきましたw
映画本当に最高でしたよ・・・
これはBD購入不可避ですね！
次回作はイチャイチャした
ナルヒナものもいいかな～と
思っていますが
ツナデも描きたいですね。
なんだかんだアニメはまだ続けし
来年映画での新作の予定もあるので
同人活動の方ももう少しは
続けられるかな～と
思っています。

ピクシブ <http://pixiv.me/naruhodo1980>
ツイッター @naruhodo0130





奥付

発行日 2014年12月30日

発行者 なるほど

印刷所 BRO 'S様

無断複製・無断転載・ネット上への
アップロードはご遠慮ください。

連絡先 <http://naruhodo1980.h.fc2.com/>

メール naruhodo1980@excite.co.jp



NARUHO堂